



2021年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2021年5月14日

上場会社名 株式会社バリューHR 上場取引所 東
 コード番号 6078 URL https://www.valuehr.com/
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 藤田 美智雄
 問合せ先責任者 (役職名) 代表取締役副社長 (氏名) 藤田 源太郎 TEL 03-6380-1300
 経営企画室管掌
 四半期報告書提出予定日 2021年5月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年12月期第1四半期の連結業績（2021年1月1日～2021年3月31日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年12月期第1四半期	1,316	15.4	237	30.9	229	33.5	125	11.3
2020年12月期第1四半期	1,140	6.5	181	△23.8	172	△24.6	113	△24.9

(注) 包括利益 2021年12月期第1四半期 77百万円 (8.4%) 2020年12月期第1四半期 71百万円 (△59.6%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年12月期第1四半期	10.58	10.48
2020年12月期第1四半期	9.56	9.44

(注1) 前年同四半期と比較して、営業利益、経常利益及び親会社株主に帰属する四半期純利益が増加している理由については、添付資料の2ページの「1. 当四半期決算に関する定性的情報」の「(1) 経営成績に関する説明」をご参照ください。

(注2) 当社は、2020年4月1日付で普通株式1株につき2株の株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり当期純利益」及び「潜在株式調整後1株当たり当期純利益」を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年12月期第1四半期	14,071	2,940	20.9	246.84
2020年12月期	13,815	2,976	21.5	249.67

(参考) 自己資本 2021年12月期第1四半期 2,934百万円 2020年12月期 2,970百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年12月期	—	7.50	—	10.00	17.50
2021年12月期	—	—	—	—	—
2021年12月期（予想）	—	8.50	—	11.00	19.50

(注1) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2021年12月期の連結業績予想（2021年1月1日～2021年12月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,440	21.1	940	31.9	900	21.1	547	19.1	46.02

(注1) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無：無

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

注) 詳細は、添付資料の7ページの「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年12月期1Q	12,224,000株	2020年12月期	12,214,400株
② 期末自己株式数	2021年12月期1Q	317,110株	2020年12月期	317,062株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年12月期1Q	11,899,431株	2020年12月期1Q	11,839,111株

(注1) 当社は、2020年4月1日付で普通株式1株につき2株の株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「期中平均株式数」を算定しております。

(注2) 期末自己株式には「従業員向け株式給付信託」が保有する当社株式（2021年12月期1Q 60,000株、2020年12月期 60,000株）が含まれております。また、「従業員向け株式給付信託」が保有する当社株式を、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社が約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。今後の見通し及び前提条件に関しましては、添付資料の3ページを参照ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当社グループは「健康管理のインフラを目指す」を事業ビジョンとして、健康保険組合、企業、個人を対象に、独自のシステムを用いた健康管理サービスと付随する事務代行サービス等を展開しております。当社は、顧客に提供しているこれらのサービスを自社内に取り入れた健康経営の取り組みを評価いただき、健康経営銘柄2021に選定されました。

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、変異株（N501Y）を含めた新型コロナウイルス感染症の影響により景気は停滞し、厳しい状況で推移いたしました。

このような環境の下、当社グループの事業領域においては、企業の従業員に対する健康管理（健康診断の受診と保健指導の実施、メンタルヘルス対策や過重労働対策など）への取り組みは、安全配慮義務、生産性向上、企業価値向上の観点からも、より一層強化される傾向にあり、企業の働き方改革や健康経営の推進、従業員一人ひとりの労働生産性の維持・向上に向けた健康増進、健康投資への重要性が一層の高まりを見せております。

当第1四半期連結累計期間の売上高につきましては、主にバリューカフェテリア事業での新規及び既存顧客による健康関連サービス利用の受託業務の増加や特定保健指導（ICT面談、等）の受託業務が増加しました。カフェテリアサービスでは、前年からの新型コロナウイルス感染症の影響もありましたが、物販による事務取扱手数料収入が増加しました。また、営業利益、経常利益及び親会社株主に帰属する四半期純利益につきましては、主に売上の増加によるもの等から、各種利益においても増加となりました。

これらの結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は1,316,923千円（前年同四半期比15.4%増）、営業利益は237,918千円（同30.9%増）、経常利益は229,792千円（同33.5%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は125,999千円（同11.3%増）となりました。

各セグメントの経営成績は次のとおりであります。

バリューカフェテリア事業

当事業につきましては、独自に開発したバリューカフェテリア®システムを用いて、健康保険組合の保健事業（福利厚生事業）のトータル的な運営支援並びに企業の福利厚生の省力化と効果的運営支援として提供しております。また、健康管理に付随する事務代行サービス、並びに健診機関への業務支援サービス等で構成されております。

当第1四半期連結累計期間は、新規及び既存顧客による健康関連サービス利用の受託業務の増加や特定保健指導（ICT面談、等）の受託業務が増加しました。一方で、前年からの新型コロナウイルス感染症の影響もありましたが、物販による事務取扱手数料収入については増加しました。これにより、売上高は1,028,122千円（前年同四半期比14.6%増）、営業利益は337,023千円（同20.8%増）となりました。

HRマネジメント事業

当事業につきましては、健康保険組合の新規設立・分割・合併支援のコンサルティング及び人材派遣やBPOサービス等の業務で構成されております。

当第1四半期連結累計期間は、前期に受注した健康保険組合の設立支援コンサルティングの継続対応に加え、新規設立の健康保険組合運営支援業務等の受注が増加しました。さらにBPOサービス、電子申請、検認代行サービス等の受注も順調に伸びました。これにより、売上高は288,801千円（前年同四半期比18.7%増）、営業利益は82,254千円（同36.7%増）となりました。

当社グループでは、関係各所との情報連携やIR・PR活動を注力すると共に、当社グループの強みである健康管理サービスと健保設立・運営支援のワンストップソリューションを提供するリーディングカンパニーとしての地位を一層強固なものとし、「バリューHRクレド」にも掲げておりますとおり、顧客への絶対的なサービスの提供を目指してまいります。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における流動資産は3,957,158千円(前連結会計年度末は3,667,845千円)となり、289,313千円増加しました。これは、現金及び預金は322,555千円減少しておりますが、当第1四半期連結累計期間はカフェテリアサービス利用のピーク時期にあたることから、その他の流動資産に含まれる未収入金が483,738千円増加したことと、前渡金が46,330千円、短期貸付金が27,272千円増加したことが主な要因です。

固定資産は10,114,512千円(前連結会計年度末は10,147,811千円)となり、33,299千円減少しました。これは、有形固定資産が68,007千円増加しましたが、投資その他の資産に含まれる投資有価証券が69,333千円、長期貸付金が27,272千円減少したことが主な要因です。

これらの結果、総資産は14,071,671千円(前連結会計年度末は13,815,656千円)となり、256,014千円増加しました。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における流動負債は4,031,394千円(前連結会計年度末は3,951,150千円)となり、80,244千円増加しました。これは、短期借入金が67,074千円、株式給付引当金が37,671千円、買掛金が17,313千円増加したこと、その他の流動負債に含まれる未払金が17,776千円、営業預り金が138,057千円増加しましたが、預り金が153,158千円、未払法人税等が51,031千円減少したこと等が要因です。

固定負債は7,099,333千円(前連結会計年度末は6,887,613千円)となり、211,719千円増加しました。これは、主に長期借入金が251,320千円、長期繰延税金負債が21,230千円増加したことが主な要因です。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は2,940,942千円(前連結会計年度末は2,976,892千円)となり、35,949千円減少しました。これは、親会社株主に帰属する四半期純利益は125,999千円でしたが、配当金119,573千円の支払いを行ったことにより利益剰余金が6,417千円増加したこと、その他有価証券評価差額金が48,103千円減少したこと等によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想においては、今後の新型コロナウイルス感染症拡大の状況や終息時期によっては、予想の前提と異なった状況が生まれ、当社グループの業績に予想を超えた影響を及ぼす可能性があります。業績予想の修正が必要となった場合には速やかに公表する予定です。つきましては、現時点での連結業績予想は2021年2月12日に公表した内容から据え置いております。

*「健康経営」はNPO法人健康経営研究会の登録商標です。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2020年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2021年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,719,011	2,396,456
売掛金	473,272	517,926
商品	1,521	1,370
仕掛品	4,291	7,219
貯蔵品	35,771	23,570
その他	433,976	1,010,617
流動資産合計	3,667,845	3,957,158
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,539,194	2,485,262
機械及び装置(純額)	34,545	32,818
土地	6,279,626	6,279,626
その他(純額)	118,453	242,120
有形固定資産合計	8,971,820	9,039,827
無形固定資産	343,015	343,572
投資その他の資産	832,975	731,112
固定資産合計	10,147,811	10,114,512
資産合計	13,815,656	14,071,671
負債の部		
流動負債		
買掛金	60,848	78,162
短期借入金	456,737	523,812
未払法人税等	135,707	84,676
預り金	1,771,533	1,618,374
株式給付引当金	-	37,671
その他	1,526,323	1,688,698
流動負債合計	3,951,150	4,031,394
固定負債		
長期借入金	6,661,468	6,912,789
株式給付引当金	27,371	-
その他	198,773	186,544
固定負債合計	6,887,613	7,099,333
負債合計	10,838,764	11,130,728
純資産の部		
株主資本		
資本金	542,542	545,519
資本剰余金	610,378	613,355
利益剰余金	1,992,620	1,999,047
自己株式	△341,398	△341,490
株主資本合計	2,804,142	2,816,431
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	166,284	118,181
その他の包括利益累計額合計	166,284	118,181
新株予約権	1,862	1,736
非支配株主持分	4,602	4,593
純資産合計	2,976,892	2,940,942
負債純資産合計	13,815,656	14,071,671

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年3月31日)
売上高	1,140,727	1,316,923
売上原価	694,776	790,757
売上総利益	445,951	526,166
販売費及び一般管理費	264,180	288,247
営業利益	181,771	237,918
営業外収益		
受取利息	5	252
投資有価証券売却益	938	-
補助金収入	2,250	-
その他	827	2,138
営業外収益合計	4,021	2,390
営業外費用		
支払利息	9,855	10,439
合意解約金	3,000	-
その他	815	77
営業外費用合計	13,671	10,516
経常利益	172,121	229,792
特別損失		
固定資産除却損	-	28,513
特別損失合計	-	28,513
税金等調整前四半期純利益	172,121	201,279
法人税等	58,900	75,288
四半期純利益	113,220	125,990
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	-	△8
親会社株主に帰属する四半期純利益	113,220	125,999

(四半期連結包括利益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年3月31日)
四半期純利益	113,220	125,990
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△41,367	△48,103
その他の包括利益合計	△41,367	△48,103
四半期包括利益	71,852	77,886
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	71,852	77,895
非支配株主に係る四半期包括利益	—	△8

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2020年1月1日 至 2020年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注)1	四半期連結損益 計算書計上額 (注)2
	バリューカフェ テリア事業	HRマネジメ ント事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	897,374	243,353	1,140,727	—	1,140,727
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	897,374	243,353	1,140,727	—	1,140,727
セグメント利益	278,925	60,163	339,088	△157,317	181,771

(注) 1. セグメント利益の調整額△157,317千円は、各報告セグメントに配賦不能な全社費用であり、当社の管理部門にかかる費用であります。

2. セグメント利益は四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2021年1月1日 至 2021年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注)1	四半期連結損益 計算書計上額 (注)2
	バリューカフェ テリア事業	HRマネジメ ント事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	1,028,122	288,801	1,316,923	—	1,316,923
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	1,028,122	288,801	1,316,923	—	1,316,923
セグメント利益	337,023	82,254	419,277	△181,359	237,918

(注) 1. セグメント利益の調整額△181,359千円は、各報告セグメントに配賦不能な全社費用であり、当社の管理部門にかかる費用であります。

2. セグメント利益は四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。